

入試情報

| 入 試 日 | 願 書 提 出 | 合 格 発 表 | 内 申 点 計 算 方 法 |
|---|--|--|--------------------------------------|
| 特色選抜: 2/8(月)・9(火) 一般選抜: 3/7(月) | 特色選抜: 2/1(月)~2(火) 一般選抜: 2/19(金)~22(月) | 特色選抜: 2/15(月) 一般選抜: 3/11(金) | 一般選抜: 9教科×5段階評定を500点満点に点数化 |

教育のプロ
トライさん



傾向

平成27年度に学区制が廃止され、特色選抜も今回で3回目を迎えます。大きな変更は無いものの特色選抜の条件は、前回・前々回と多少変更している学校も多いので注意しましょう。

特色選抜: 調査書+作文または小論文+面接での対応になります。学校によっては独自検査もあるので事前確認が必要です。

一般選抜: 5教科500点の学力検査+調査書が基本。※宇都宮、宇都宮女子、栃木、小山(数理)は、点数の配点が他校と違います。また、専門科系を中心に面接・実技のある学科もあるので確認の上対応して下さい。

科目別対策

英 語

大問は例年6問。大問1はリスニング(30点)、大問2は語彙・文法等を求める記号問題(18点)。大問3は対話型読解文。大問4は英作文。大問5・6は長文読解のスタイル。リスニングと選択問題、前半の「記号選択系」問題でほぼ半分得点できるので、ここでの失点を抑えるようにしましょう。読解も大問3つと多いので、単語・熟語等の語彙を整理しておきましょう。

数 学

大問は例年6問。大問1・2は基礎問題。大問3は方程式、大問4は図形、大問5は関数、大問6は総合問題となります。大問1は基礎問題。例年正答率も高いので、落さないように9割解答を目指しましょう。大問2も基礎問題ですが、図やグラフを用いた作図問題です。その後は文章題が続きますが、大問2より3が簡単な場合もあるので、簡単な問題を見極め、確実に得点しましょう。

国 語

大問は計5問。大問1は漢字・国語知識(選択問題)。大問2は古典、大問3・4は現代文の読解、大問5は作文。漢字・文法・知識の配点が30点なので、必ず整理しておくこと。古典に比べ現代文の問題が高配点なので、現代文を優先的に解くようにしましょう。作文は20点なので、添削をしてもらい得点できるようにしておくこと。時間配分に注意して解答しましょう。

理 科

大問は計9問。大問1は小問集合、残りの大問2~9は、物理・化学・生物・地学の各分野が2題ずつ出題。全ての学年・分野がバランスよく出題されるため、偏った勉強をしないようにしましょう。また、暗記だけでなく、理解・計算が必要になる問題も多いため、計算力・理解力・表現力も必要になってきます。問題集の応用問題までしっかり取り組みましょう。

社 会

大問は計8問。地理・歴史・公民がバランスよく出題されるため、理科同様偏った対策をしないようにしましょう。解答方法は「記号・文字の選択問題」が約4割、「人名・用語等の問題」が約3割、残り3割は「記述問題」です(4点配点で6~7問)。資料を読み取って記述する問題が多いため、年代や用語の暗記だけでなく、情報を読み解き、説明する練習をしておきましょう。